

【続報】新型コロナウイルスによる物流への影響

新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大を受け、湖北省は本来2月2日(日)に終了する旧正月休暇を2月13日(木)まで延長すると決定しました。また、中国23の省・自治区・直轄市(2月2日時点)が域内の企業に対し、2月9日(日)まで原則出勤を控えるよう求める通達を出したことに従い、日系企業各社は旧正月明けの工場再開延期措置を取る等、中国の広い範囲で物流の混乱が続くことが見込まれます。本号では港湾情報を中心に追加で確認された情報や今後考えられる影響についてお伝えします。

1. 新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大

中国国家衛生健康委員会は2月4日午前0時までに確認された情報として、中国全土における新型コロナウイルスによる肺炎の累計感染者数は2万438人、感染疑いがある者は2万3,214人、死者は累計425人に達したと発表しました。日本を含む周辺国だけでなく世界各地での水際対策が強化されているものの、感染者数・死者数が増加するなど事態は深刻化しており、経済を始めとした多方面にわたる影響が世界的に広がりつつある状況といえます。

2. 港湾への影響

港湾情報を中心に追加で確認された情報や今後考えられる影響についてお伝えします。

- ・現在、武漢以外の中国の港に寄港する外国船舶に対する特定の制限は確認されていないものの、下記のような影響が発生しています。
- ・港湾作業者の確保ができないことによる荷役作業の遅れ
- ・港湾立入許可証の保有車両が確保できないため、港湾エリアへの搬出入が滞っていること
- ・武漢港への寄港ができないため、揚子江でフィーダー船に積み替えを要していること
 - 《影響が出ている港》 上海、天津、黄花、連雲、京唐、曹妃甸、および付近の港
 - 《現時点で影響は見られない港》 大連、青島、廈門、広州
- ・外航船への食糧品供給に関しては特段制限がないものの通常通りの検疫や24時間前の申告等は必要となります。
- ・労働力不足により、船舶修繕スケジュールに遅れが出る可能性があります。舟山では、他省で取得した免許証での車両や他省からの作業員の立ち入りを制限しており、造船所の稼働率が大幅に低下しています。
- ・湖北省の道路が封鎖されていることから、中国から輸出される貨物が積出港へ時間通りに到着しない場合があります。また、中国国際貿易促進委員会(CCPIT)は国内企業に対し、コロナウイルス拡散の影響により、商取引上契約履行できない場合には取引先に対し「不可抗力事態発生時の通知」を出しておくことを推奨しています。



本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

